

# 東京 2020D&I アクション

## -誰もが生きやすい社会を目指して-

東京 2020 大会は、その大会ビジョン「スポーツには世界と未来を変える力がある。」の基本コンセプトとして「全員が自己ベスト」「多様性と調和」「未来への継承」を掲げています。「東京 2020D&I アクション -誰もが生きやすい社会を目指して-」も、これらの考えに基づいています。

新型コロナウイルス感染症による新たな差別や格差の拡大といった社会の分断が深まる中、大会に参加する多様な個性がある多くの人々が、自分らしさを発揮して、違いを認め合い、違いを活かしながら協力することのすばらしさを改めて認識する場が、東京 2020 大会です。

私たち一人ひとりには、人種、肌の色、性別、性的指向、性自認、障がい、言語、宗教、政治的又はその他の意見、国あるいは社会のルーツ、財産、出自やその他の身分などの理由による、いかなる種類の差別がなく、互いを認め合い、誰もが自分らしく生きられる共生社会を目指します。

東京 2020 大会を契機として、私たちの社会と未来に向けて何ができるかを考え、大会後も実践していくものとして、私たちのアクションを宣言します。

### ジェンダー

- ・女性理事の増員

### 世代・ライフステージ

- ・ジュニアおよびシニア競技の充実を通じた「生涯ボディビル・フィットネス」の実現

### 障がい・心身機能

- ・「障がい者ボディビル競技」の設立に向けた研究と情報収集

### 文化・習慣・出自

- ・国際親善大会のさらなる充実を通じた相互理解（日・中・韓親善大会など）
- ・国際的に活躍する人材の育成

2021 年 8 月 18 日

公益社団法人日本ボディビル・フィットネス連盟

会長 藤原 達也